

# 個人情報の開示と利用についてのお知らせとお願い

医療法人 和幸会 阪奈中央駅前クリニック 院長 岡島英二郎

日頃は、阪奈中央駅前クリニックの訪問診療をご利用いただきありがとうございます。  
療養者ならびに介護者のお手伝いをさせていただくにあたって、個人情報の取り扱いについてご説明致します。ご確認の上ご了承いただければ幸いです、ご署名よろしくお願い致します。

## 1. 個人情報の特定多数への開示・共有について

多くの患者さんはさまざまな疾病を抱え、そのための処置や投薬を受けています。その内容に関しては数種類の個人情報が含まれています。わが国では、**個人情報保護法**により、個人情報についてはみだりに不特定多数の人に開示することは禁止されています。在宅医療の現場で在宅療養者を円滑にサポートし、できるだけ質の高い医療を提供するために、医療上の情報を連携する他（多）職種に開示・共有する必要がしばしば出てまいります。当クリニックでは、**個人情報保護法の下で必要に応じて、特に、担当のケアマネジャーや訪問看護師等の連携先（特定多数）と「診療情報」や「居宅療養管理指導内容などの書類」を通じて在宅療養上必要な個人情報を開示・共有**させていただきます。

## 2. ICT (information and Communication Technology: 情報通信技術) を用いての情報共有について

当院医師が、患者さんの医療・ケアにかかわる医療関係職種および介護関係職種等（以下「医療関係職種等」という）により ICT を用いて記録された情報を取得および活用し、計画的な医学管理を行っていきます。また、医師が診療を行った際の診療情報等について ICT を用いて記録し、**個人情報保護法の下に必要に応じて医療関係職種等（特定多数）と共有**し、多職種連携による質の高い在宅医療を提供します。

## 3. 個人情報の学術的な利用について

当クリニックは、医師、臨床検査技師、事務員で構成される在宅医療サービス提供機関です。進歩変革の著しい近年の医療界にあって、医療や看護の質の維持、向上を保つためには、論文作成、学会活動、学術セミナー活動などは欠かせないものです。そうした学術的活動においては、実際の患者さんの症状や病歴、血液学的データ、病変部医のデジタル画像などを利用することになりますが、**個人情報保護法の下に個人が特定されないように、また個人が不利益をこうむる事のないように**致します。

以上のことをご理解いただき、在宅療養者の医療情報の一部を記述したり、利用させていただくことにご同意くださるようお願い致します。なお、万が一ご同意がいただけない場

合は当方にお伝えください。その場合でも、患者さんやご家族の方々が不利益をこうむることはありません。

以上の内容をご理解いただき、ご了承いただけるようでしたら、以下にご署名ください

同意日                               :    西暦        年        月        日

本人署名                            :    \_\_\_\_\_

立会人※署名（続柄）           :    \_\_\_\_\_（        ）

※立会人：ご本人または代諾者が説明文書を読むことができないが、口頭または他の 伝達方法ではその内容を理解することができる場合、また利き手麻痺などにより署名が困難な場合には、公正な立会人が必要となります。